

Ⅲ. 生徒指導研究部会	45
第1・第2委員会会員名簿	46
部活動10年をかえりみて	47
生徒研10年のあゆみ	48
第1委員会(生活指導)	49
第2委員会(教科外活動)	53

支 部 教 頭 会 活 動

各支部教頭会活動の執筆者名簿	57
Ⅰ. 各学科教頭会 研究活動10年のあゆみ	
普通科	58
工業科	60
商業科	62
農業科	64
Ⅱ. 各学区教頭会 研究活動10年のあゆみ	
第1学区	66
第2学区	68
第3学区	70
第4学区	72
第5学区	74
第6学区	76
第7学区	78
第8学区	80
第9学区	82
第10学区	84
島嶼地区	86
編集後記	88

支 部 教 頭 会

各支部教頭会活動の執筆者名簿

各学科教頭会

普 通 科	幹 事 長	坂 本 文 樹	(小 平 南)
工 業 科	幹 事 長	渡 邊 征 博	(向 島 工)
商 業 科	幹 事 長	戸 田 勝 昭	(深 川 商)
農 業 科	幹 事 長	千 谷 順 一 郎	(農 業)

各学区教頭会

第 1 学 区	常 任 幹 事	小 林 幹 彦	(大 森)
第 2 学 区	常 任 幹 事	銅 谷 新 吾	(世 田 谷 工)
第 3 学 区	常 任 幹 事	今 橋 美 文	(光 丘)
第 4 学 区	常 任 幹 事	藤 田 正 美	(小 石 川)
第 5 学 区	常 任 幹 事	星 野 裕 史	(白 鷗)
第 6 学 区	常 任 幹 事	北 爪 幸 夫	(墨 田 川 堤)
第 7 学 区	常 任 幹 事	松 浦 啓 介	(山 崎)
第 8 学 区	常 任 幹 事	田 中 透	(東 大 和 南)
第 9 学 区	常 任 幹 事	柴 田 英 男	(小 平 西)
第 10 学 区	常 任 幹 事	錦 織 政 晴	(稻 城)
島 嶼 地 区	常 任 幹 事	竹 原 勝 博	(八 丈)

普通科 10 年のあゆみ

年度	◇幹事長 副幹事長	学校数 会員数	主 な 活 動
平成 5年	◇浦野 充 元 鷺宮高教頭 亀岡 良平 元南多摩高校長	156校 160名	<ol style="list-style-type: none"> 1. 総会 6月17日(木)13時30分から 星陵会館 2. 会員異動 5年3月31日付で退職者6名、4月1日付で校長栄進者37名、全日制の転任者13名、定時制からの転任者13名、新任者27名。 3. 普通科教頭会研修会 教頭としての見識および学校経営の充実を目的に、11月25日、大妻女子大学中野女子高等学校を視察し、都内の私立高校の特色と課題を研修した。御厨良一校長の「私学の教育と公立学校の教育との違い」の講演の後、質疑応答が行われ情報交換を行った。参加者41名。
平成 6年	◇川島 義行 元富士高教頭 安食恒彦 元広尾高校長	156校 160名	<ol style="list-style-type: none"> 1. 総会 6月16日(木)13時30分から 星陵会館 2. 会員異動 6年3月31日付で退職者5名、4月1日付で校長栄進者36名、全日制の転任者20名、定時制からの転任者23名、新任者20名。 3. 普通科教頭会研修会 10月に研修会を企画したが、諸般の都合で実施できなかった。1年1月に幹事会を開き研修会について話し合った。次年度秋には都内の特色ある学校を訪問し、研究協議を通して情報交換など研鑽したいと思う。
平成 7年	◇川島 義行 前年に同じ 松岡 雅男 元戸山高教頭	156校 161名	<ol style="list-style-type: none"> 1. 総会 6月15日(木)13時30分から 星陵会館 2. 会員異動 7年3月31日付で退職者4名、6年7月1日付で校長栄進者1名、11月16日付で校長栄進者1名、7年4月1日付で校長英進者24名、全日制からの転任者21名、定時制からの転任者21名。 3. 普通科教頭会研修会 都民の期待に応えるため教育内容、学校経営、施設設備など、新しいタイプの学校として8年度に開校する都立飛鳥高校(参加者17名)、晴海総合高校(参加者15名)を観察し、情報交換を行った。
平成 8年	◇安盛 義高 元小松川高教頭 中西 克弘 元井草高教頭	158校 161名	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会員異動 7年7月1日付で校長栄進者1名、新任教頭1名、8年3月31日付で退職者11名、4月1日付で校長栄進者26名、都立教育研究所部長栄進者1名、全日制の転任者8名、定時制からの転任者15名、全日制から定時制への転任者1名、新任者21名、8年8月1日付で新任者1名。 2. 普通科教頭会研修会 11月28日(木)慶応大学湘南藤沢キャンパスを視察し、総合政策学部教授木神原市清則先生の講演「海外教育事情と日本の教育改革への提言」を拝聴し、情報交換を行った(参加者21名)。
平成 9年	◇安盛 義高 前年に同じ 中西 克弘 前年に同じ	159校 159名	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会員異動 9年3月31日付で退職者11名、4月1日付で校長栄進者27名、全日制の転任者18名、定時制からの転任者5名、新任者28名、休職者2名、9年11月16日付で校長栄進者2名、新任者2名。 2. 普通科教頭会研修会 (1) 施設視察 9月25日、千葉県立幕張総合学校を視察し教育課程の特色、高校入試制度、学校運営組織等を研修した(参加者25名)。 (2) 講演会 11月27日(木) 於エミール 石井鉄工所石井宏治氏の「私の教育観」を拝聴。参加者31名。

年度	◇幹事長 副幹事長	学校数 会員数	主 な 活 動
平成 10年	◇東 益三元富士高教頭 山口 正光 元府中高教頭	156校 159名	1. 会員異動(10年2月1日～11年1月31日) 10年3月31日付で退職者16名、4月1日付で校長栄進者18名、全日制の転任者10名、定時制からの転任者8名、新任者26名。 2. 普通科教頭会研修会 (1) 施設視察 10月29日(土)、千葉県立松戸国際高校を視察、海老原信孝校長の講話「学校経営の個性化と教頭の先見性」を拝聴。 (2) 講演会 11月26日(木) 於エミール 前法務大臣稲葉耕吉先生の「政治と経済」を拝聴。参加者24名。
平成 11年	◇鈴木 國夫 元深川高教頭 山口 正光 前年に同じ	156校 158名	1. 会員異動(11年2月1日～12年1月31日) 11年3月31日付で退職者3名、4月1日付で校長栄進者8名、全日制の転任者6名、定時制からの転任者4名、新任者11名。 2. 普通科教頭会研修会 (1) 施設視察 9月30日(木) 府中刑務所を視察し、福原正明氏の講義を拝聴、その後施設を見学した。参加者22名。 (2) 講演会 11月25日(木) 於エミール スポーツキャスター佐藤安弘先生の講演「プロ野球監督に学ぶリーダーの条件」を拝聴。参加者15名。
平成 12年	◇上林 勇 元武蔵野北高教頭 山口 正光 前年に同じ	157校 167名	1. 会員異動(12年1月1日～12年12月31日) 12年3月31日付で退職者8名、4月1日付で校長栄進者14名、全日制の転任者21名、定時制からの転任者15名、新任者19名。 2. 普通科教頭会研修会 11月24日(金) 於エミール 井浦コミュニケーションセンター 所長井浦康之先生の講演会を実施した。演題は「魅力ある指導者」で、人事考課は人材育成にはぜひとも必要なものである、学校でも「プロ意識」をもって欲しいなど、学校運営に有用な公演内容だった。
平成 13年	◇矢嶋 邦男 元足立高教頭 清水 巖 元豊島高教頭	155校 169名	1. 会員異動(12年4月10日～14年2月1日) 13年3月31日付で退職者5名、4月1日付で校長栄進者22名、5月16日付で校長栄進者1名、12年4月～10月付で新任者34名、13年4月1日付で全日制の転任者12名、定時制からの転任者17名、新任者13名、13年5月16日付で新任者1名。 2. 今年度は普通科教頭会は、講演会や施設視察など目立った活動はなかった。都立高校の様々な改革の中で、普通科・専門学科との境界が曖昧になりつつある今日、普通科教頭会としてどう取り組んでいけばいいのかが大きな課題だった。
平成 14年	◇坂本 文樹 現小平南高教頭 町田 昶 現保谷高教頭	156校 170名	1. 会員異動(14年3月31日～14年4月1日) 14年3月31日付で退職者9名、4月1日付で校長栄進者17名、全日制の転任者27名、定時制からの転任者29名、新任者5名。 2. 総会・記念行事 14年6月13日(木) 於フロラシオン青山 定例の総会后、都立高校教頭会創立40周年記念式典が行われ多数が参加した。 3. 普通科教頭会研修会 11月7日(木) 於エミール 東京都教育委員会委員長清水司先生の講演「最近の教育課題と教頭の今後のありかた」を拝聴、参加者44名。
計	10年間で15名		

工業科 10 年のあゆみ

年度	◇幹 事 長 副 幹 事 長	学校数 会員数	主 な 活 動
平成 5年	◇川内 洋二 元港工高教頭 越後 雅夫 元葛西工高教頭	28校 28名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定例会: 9回、夏季管外視察: 静岡県立浜松工業高校・(株)メイテック、視察研修会: 川崎市立川崎総合科学高校 ○管理運営研究部会 「校内組織と教頭のかかわり」—学校運営活性化のために— ○工業教育研究部会 「新教育課程の実施に向けて」 ○生徒指導研究部会 「中途退学問題と教頭のかかわり」 —望ましい生活指導の在り方—
平成 6年	◇金野 俊好 元町田工高教頭 山口 道久 現工芸高校校長	28校 28名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定例会: 9回、夏季管外視察: 京都市立伏見工業高校・京セラ(株)、視察研修会: 筑波大付属坂戸高校 ○管理運営研究部会 「PTAの在り方と教頭のかかわり」 ○工業教育研究部会 「工業教育改善の視点」 ○生徒指導研究部会 「中途退学問題と教頭の役割」
平成 7年	◇山口 道久 前年に同じ 玉木 英彦 元多摩工高校長	28校 28名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定例会: 9回、夏季管外視察: 松川地熱発電所・秋田県立大館工業高校、視察研修会: 日本工学院八王子専門学校 ○管理運営研究部会 「教職員の服務と教頭とのかかわり」 ○工業教育研究部会 「工業教育改善の視点」 ○生徒指導研究部会 「いじめ問題の把握・対応・指導・解決に向けて」
平成 8年	◇角 政久 元杉並工高教頭 山城健太郎 元蔵前工高教頭	28校 28名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定例会: 12回、夏季管外視察: 山形県立米沢工業高校・吉喜工業(株) ○管理運営研究部会 「新しく導入された研修の取り扱いについて」 ○工業教育研究部会 「工業教育改善の視点」 ○生徒指導研究部会 「部活動と教頭の関わりについて」
平成 9年	◇角 政久 前年に同じ 齋藤信一郎 元中野工高教頭	28校 28名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定例会: 10回、夏季管外視察: 秋田県立盛岡工業高校・秋田県角館町「伝承館」 ○管理運営研究部会 「開かれた学校運営のあり方」 ○工業教育研究部会 「完全学校週五日制に向けての望ましい教育課程とのあり方」 ○生徒指導研究部会 「生徒指導の効果的な方法について」

幹事長 渡邊 征博 (向島工)

年度	◇幹事長 副幹事長	学校数 会員数	主 な 活 動
平成 10年	◇澤間 照一 元荒川工高教頭 矢崎 功 元田無工高教頭	28校 28名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定例会：11回、夏季管外視察：新潟県立長岡工業高校・(株)ツガミ・長岡工場 ○管理運営研究部会 「事案決定の現状把握と今後の課題」 ○工業教育研究部会 「完全学校週五日制に向けての望ましい教育課程の在り方」 ○生徒指導研究部会 「生徒指導における教育相談のあり方」
平成 11年	◇飯高 成男 元墨田工高教頭 齋藤信一郎 前年に同じ	28校 28名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定例会：11回、夏季管外視察：京都市立伏見工業高校・堀場製作所(株) ○管理運営研究部会 「開かれた学校を目指して」 ○工業教育研究部会 「開かれた工業教育のあり方」 ○生徒指導研究部会 「生徒指導における学校と家庭の連携のあり方」I
平成 12年	◇逆井 萬吉 元葛西工高教頭 小林 公 元練馬工高教頭	28校 34名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定例会：10回、夏季管外視察：長野県立松本工業高校・セイコーエプソン(株) ○管理運営研究部会 「工業高校の個性化、特色化を目指す学校経営」 ○工業教育研究部会 「新しいタイプの学校における工業教育」 ○生徒指導研究部会 「生徒指導における学校と地域の連携」
平成 13年	◇相川 英昭 現港工高教頭 渡辺 征博 現向島工高教頭	校 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定例会：8回、夏季管外視察：トヨタ自動車(株)、愛知県立碧南工業高校、工業校長会との交歓会(12月26日) ○管理運営研究部会 「工業高校の個性化・特色化を目指す学校経営の在り方」 ○工業教育研究部会 「工業教育の改善の視点」 ○生徒指導研究部会 「生徒指導における学校と地域社会の連携のあり方II」
平成 14年	◇渡辺 征博 前年に同じ 合津 敏夫 現蔵前工高教頭 小島 透 現墨田工高教頭	28校 42名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定例会：9回(予定)、工業校長会との意見交換会(12/26)。工業教頭会研究発表会(12/20)。 ○管理運営研究部会 「職免研修について」—教特法20条第2項に基づく研修について— ○工業教育研究部会 「よりよい新教育課程編成に向けて」—アンケートによる実態把握と検討— ○生徒指導研究部会 「生徒指導における学校と地域社会の連携のあり方III」
計	10年間で17名		

商業科 10 年のあゆみ

年度	◇幹事長 副幹事長	学校数 会員数	主 な 活 動
平成 5年	◇山崎 敏 元江東商高教頭 五十嵐千児郎 元四谷商高教頭 館林 弘 元荒川商高教頭 白鳥 鉄一 元芝商高教頭 岡田 文彦 元芝商高校長 山崎 功 現第一商高校長	23校 23名	○第1回定例会において、今年度の役員・研究協議会発表者・年間計画等決定。 ○管外学事視察と研究協議会（7月12日・13日）愛知商業高校・瀬戸窯業高校を視察。目的、課題研究・学校間連携の調査。 ○東京都立高等学校産業教育フェスティバルへの協力と積極的な参加。今年度は第3回（11月10日・11日）都庁・都民広場にて開催。 ○第41回関東地区商業関係高等学校教頭研究協議会（11月25日・26日）東京開催（フロラシオン青山）協議題—個性化・特色化をめぐる— ○経営研究会（12月18日）赤羽商高にて開催。協議題—商業教育活性化の推進—
平成 6年	◇山崎 敏 前年に同じ 五十嵐千児郎 前年に同じ 館林 弘 前年に同じ 白鳥 鉄一 前年に同じ 田中 勝 元北多摩高校長	24校 24名	○第1回定例会において、今年度の役員・研究協議会発表者・年間計画等決定。 ○管外学事視察と研究協議会（7月11日・12日）天王寺商業高校・市立西高校・西京商業高校を視察。目的、コース制・総合学科制・少学科制の調査・研究。 ○東京都立高等学校産業教育フェスティバルへの協力と積極的な参加。今年度は第4回（11月18日～20日）都庁・都民広場にて開催。 ○第42回関東地区商業関係高等学校教頭研究協議会（11月24日・25日）神奈川県開催（メルパルク横浜）協議題—時代の変化に応じた商業教育の推進—
平成 7年	◇五十嵐千児郎 前年に同じ 山崎 敏 前年に同じ 島貫 孝 元四谷商高教頭 近田 誠一 元江東商高教頭 田中 勝 前年に同じ 豊島 任世 元向島商高校長	25校 25名	○第1回定例会において、今年度の役員・研究協議会発表者・年間計画等決定。 ○管外学事視察と研究協議会（7月10日・11日）米沢商業高校・新庄南高校を視察。目的、総合高校課による統廃合の調査・研究。 ○東京都立高等学校産業教育フェスティバルへの協力と積極的な参加。今年度は第5回、都庁・都民広場にて開催。 ○第43回関東地区商業関係高等学校教頭研究協議会（11月16日・17日）栃木県開催（ホテルニュー岡部）研究主題—時代の変化に対応した商業教育の在り方—
平成 8年	◇五十嵐千児郎 前年に同じ 島貫 孝 前年に同じ 近田 誠一 前年に同じ 小松 重義 元五日市高校長 砂永 孝 元市ヶ谷商高校長 飯島 篤 現上野高校長	25校 25名	○第1回定例会において、今年度の役員・研究協議会発表者・年間計画等決定。 ○管外学事視察と研究協議会（7月8日・9日）浜松商業高校・静岡商業高校を視察。目的、先進県における商業高校の学校経営に関する調査・研究。 ○東京都立高等学校産業教育フェスティバルへの協力と積極的な参加。今年度は第6回、都庁・都民広場にて開催。 ○第44回関東地区商業関係高等学校教頭研究協議会（11月21日・22日）群馬県開催（水上温泉ホテル聚落）研究主題—時代の変化に対応した商業教育の在り方—
平成 9年	◇近田 誠一 前年に同じ 島貫 孝 前年に同じ 澁谷 隆司 元上野忍岡高教頭 北尾 雅迪 現台東商高校長 飯島 篤 前年に同じ	23校 23名	○第1回定例会において、今年度の役員・研究協議会発表者・年間計画等決定。 ○管外学事視察と研究協議会（7月31日・8月1日）長浜商工高校・国際情報高校を視察。 ○東京都立高等学校産業教育フェスティバルへの協力と積極的な参加。今年度は第7回（11月13日～15日）都庁・都民広場にて開催。 ○第45回関東地区商業関係高等学校教頭研究協議会（11月18日・19日）千葉県開催（メルパルク横浜）協議題—21世紀を展望した商業教育の在り方—

年度	◇幹事長 副幹事長	学校数 会員数	主 な 活 動
平成 10年	◇小野 忠光 現深川商高校長 島貫 孝 前年に同じ 山崎 和夫 現桜水高校長 北尾 雅迪 前年に同じ 近田 誠一 前年に同じ	23校 23名	○第1回定例会において、今年度の役員・研究協議会発表者・年間計画等決定。 ○全国高等学校教頭会総会・研究協議会(7月29日・30日)秋田県民会館。協議題—時代の進展に即応する教頭の資質向上と高校教育の充実を図る— ○東京都立高等学校産業教育フェスティバルへの協力と積極的な参加。今年度は第8回(11月)都庁・都民広場にて開催。展示、珠算世界一模範演技実演。好評を博す。 ○第46回関東地区商業関係高等学校教頭研究協議会(11月18日・19日)山梨県開催(石和町)協議題—生きる力を育む商業教育の在り方—
平成 11年	◇西脇 正尚 現芝商高教頭 小野 忠光 前年に同じ 山崎 和夫 前年に同じ 山本 吏一 現本所高校長 青木 孝雄 現第三商高校長	23校 23名	○第1回定例会において、今年度の役員・研究協議会発表者・年間計画等決定。 ○全国高等学校教頭会総会・研究協議会(7月29日・30日)高知県立県民ホール。協議題—時代の進展に即応する教頭の資質向上と高校教育の充実を図る— ○東京都立高等学校産業教育フェスティバルへの協力と積極的な参加。今年度は第9回(11月)都庁・都民広場にて開催。ステージ出場内容(ブラスバンド・パト)好評を博す。 ○第47回関東地区商業関係高等学校教頭研究協議会(11月16日・17日)埼玉県開催(深谷)協議題—新学習指導要領実施に向けた商業教育の在り方—
平成 12年	◇三木 準一 現赤坂高教頭 西脇 正尚 前年に同じ 篠田 繁 現第三商高教頭 吉田 定良 現第一商高教頭 森田 聖一 現池袋商高教頭	23校 24名	○第1回定例会において、今年度の役員・研究協議会発表者・年間計画等決定。 ○全国高等学校教頭会総会・研究協議会(7月27日・28日)神奈川県横浜市。 ○東京都立高等学校産業教育フェスティバルへの協力と積極的な参加。今年度は第10回、都庁・都民広場にて開催。 ○第48回関東地区商業関係高等学校教頭研究協議会(11月) ○定例会の主な議題 ①自己申告書の提出状況 ②教科「情報」の受講 ③新教育課程の編成と進捗状況 ④就職の早期選考 ⑤週休日の出張の取扱
平成 13年	◇森田 聖一 前年に同じ 島村 栄一 現桜水商高教頭 手打 和明 現第五商高教頭 竿田 豊 現向島商高教頭 池口 康夫 現五日市教頭	23校 24名	○第1回定例会において、今年度の役員・研究協議会発表者・年間計画等決定。 ○全国高等学校教頭会総会・研究協議会(7月26日・27日)長崎県長崎市。 ○全国高等学校生徒商業研究発表大会への協力と積極的な参加。駒沢大学記念講堂にて開催。(都立商業高校の参観生徒1,700人を越える) ○第49回関東地区商業関係高等学校教頭研究協議会(11月5日)東京都開催(全商会館)研究主題—21世紀に活躍できる人材を目指して— ○定例会の主な議題 ①新教育課程の方向性②教科「情報」と「情報処理」③学校外の単位認定④「課題研究」と「総合的な学習の時間」⑤就職決定状況と情報交換
平成 14年	◇戸田 勝昭 現深川商高教頭 福嶋 順一 現牛込商高教頭 戸田 弘美 現江東商高教頭 大本 静代 現荒川商高教頭 菊地 芳男 現上野忍岡高教頭	23校 24名	○第1回定例会において、今年度の役員・研究協議会発表者・年間計画等決定。 ○全国高等学校教頭会総会・研究協議会(7月25日・26日)富山県富山市。 ○全・定合同商業教頭会(学期に1度開催)。 ○第50回関東地区商業関係高等学校教頭研究協議会(11月18日・19日)神奈川県開催(ホテル岡田)協議題—21世紀を展望した商業教育の在り方— ○定例会の主な議題 ①商業高校における全・定共通課題②東京都商業教育研究会の活性化③芝商高インターンシップ報告④第四商高重点支援校報告⑤桐ヶ丘高チャレンジスクール報告
計	10年間で33名		

農 業 科 10 年 の あ ゆ み

年度	◇幹 事 長 副 幹 事 長	学校数 会員数	主 な 活 動
平成 5年	◇上松 信義 現農産高校長 日置 司明 現農林高校長	9校 9名	<ul style="list-style-type: none"> ○東京都農業教育特別検討委員会の活動再開 生徒急減期に対応する農業教育のあり方について農業校長会の指導のもとで各校の農場主任を委員とした検討会を、教頭会が中心になって再開した。これは、昭和63年度から活動を停止していたものである。 ○当面する農業教育の課題とその対策に関する研究協議 10月14、15の両日栃木県塩谷郡・鬼怒川グリーンパレスにおいて開催された第44回関東甲静地区農業関係高等学議を行った。
平成 6年	◇井上 猛 元農芸高校長 山田 貢佑 現園芸高定時制教頭	9校 9名	<ul style="list-style-type: none"> ○農業高校のPR活動、対外行事の運営 3回目を迎える東京都産業教育フェスティバルの改善、都民広場の花壇植栽開始、全国産業教育フェア参加等を円滑に実施するため、農業高校間の協力、役割分担について検討した。 ○東京都の農業高校における国際理解教育の推進 10月20、21の両日千葉県鴨川市で開催された第45回関東甲静地区農業関係高等学校教頭研究協議会において、農林高山田貢佑教頭が上記の主題について研究発表を行った。
平成 7年	◇井上 猛 前年に同じ 日置 司明 前年に同じ	9校 9名	<ul style="list-style-type: none"> ○農業高校のPR活動、対外行事の運営 東京都産業教育フェスティバル、都民広場の花壇植栽を農業6校全体の活動として実施・運営した。中学校訪問、体験入学、学校説明会、公開講座、地域行事への参加等について各校の具体的なとり組み状況について情報交換を行った。 ○学校隔週5日制導入に伴う、農場管理上の問題と解決策 教職員の休日出勤、業務委託による管理の実態等情報交換をするのと同時に、あるべき姿を検討した。 ○第46回関東甲静地区農業関係高等学校教頭研究協議会に参加した。
平成 8年	◇日置 司明 前回に同じ 松尾 駿一 現三宅高校長	9校 9名	<ul style="list-style-type: none"> ○教育活動における保健・衛生 教育活動におけるO-157感染防止のとり組みについて情報交換を行い、生徒安全確保を図った。 ○農業高校のPR活動、対外行事の運営 東京都産業教育フェスティバル、都民広場の花壇植栽を組織化、効率化することを検討し、活動の活性化を図った。 ○10月17、18の両日、第47回関東甲静地区農業関係高等学校教頭研究協議会を東京都農業高校教頭会が担当として、青海市簡易保険かんぼの宿所において開催し、90名の参加を得た。
平成 9年	◇松尾 駿一 前年に同じ 河上 正道 現南平高教頭	9校 9名	<ul style="list-style-type: none"> ○農業の専門高校の改善・改革 継続研究の実施状況・課題、各校における学科改善の進捗状況、サービスの厳正の保持・都立学校あり方検討委員会の設置等について情報交換と検討を行った。 ○農業教育の課題 廃棄物の処理、特に野焼き禁止に対する各校の対応を検討した。 ○農業の専門高校の活性化 都内農業6校スポーツ大会を実施した。 ○第48回関東甲静地区農業関係高等学校教頭研究協議会に参加した。

年度	◇幹事長 副幹事長	学校数 会員数	主 な 活 動
平成 10年	◇佐野 幹男 現八丈高校長 河上 正道 前年に同じ	9校 9名	<ul style="list-style-type: none"> ○高等学校改革への対応 管理運営規則の改正について、取組状況を情報交換し円滑な対応を図った。 ○農業高校の PR 活動、対外行事の運営 東京都産業教育フェスティバル、都民広場の花壇植栽に加えて東京都農業祭(アグリフェスタ)に新たに参加した。 ○魅力ある農業高校づくりへの取り組み 10月15、16の両日、茨城県水戸市で開催された第49回関東甲静地区農業関係高等学校教頭研究協議会において、園芸高吉兼元幸教頭が上記の主題について研究発表を行った。
平成 11年	◇河上 正道 前年に同じ 佐々木孝志 現大泉学園高校長	9校 9名	<ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領の改訂への対応 新教育課程の編成は、各農業高校単独ではなく情報交換を綿密に行いながら教育庁指導部の指導のもとで作業を進めた。 ○農業教育の改善 農業主任会を発足させ、農場運営の改善を図るとともに各校の情報交換を活発化させ、農場主任の指導力向上を図った。インターンシップ導入の協議を重ねた。 ○第52回関東地区学校農業クラブ連盟大会は東京が担当し、園芸高校が事務局となるので、協力体制を協議した。 ○第50回関東甲静地区農業関係高等学校教頭研究協議会に参加した。
平成 12年	◇佐々木孝志 前年に同じ 河上 正道 前年に同じ	9校 12名	<ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領の改訂への対応 新教育課程の編成について各校の進展状況を情報交換するとともに、教育庁指導部、教育課程委員会からの情報収集に努めた。2月には教頭会中心に教育課程編成基準に関する勉強会を開催した。 ○農業教育の改善 農業主任会を定例化し、農場運営の活性化を図った。 ○複数教頭の配置 農林、瑞穂農芸、農業の3校全日制に教頭が複数配置された。 ○特色ある農業高校づくりへの取り組み 10月19、20の両日、山梨県石和町で開催された第51回関東甲静地区農業関係高等学校教頭研究協議会において、農業高千谷順一郎教頭が、上記の主題について研究発表を行った。
平成 13年	◇吉兼 元幸 現園芸高教頭 千谷順一郎 現農業高教頭	9校 12名	<ul style="list-style-type: none"> ○開かれた学校づくりへの取り組み 公開講座、ことぶき教室、都庁広場の花壇植栽といったこれまでの取り組みをより広くアピールするために、教頭が中心となって実践例に基づく議論を展開した。 ○都立三宅高校への支援 農業6校の教育活動への参加を提案し、都民広場の花壇植栽を三宅高校の生徒が担当した。 ○第52回関東地区学校農業クラブ連盟大会は園芸高校が担当し、8月23、24の両日府中の森芸術劇場で開催した。 ○第52回関東甲静地区農業関係高等学校教頭研究協議会に参加した。 ○「東京都の農業教育」を編集した。
平成 14年	◇千谷順一郎 前年に同じ 浅井 嘉平 現農芸高教頭	9校 12名	<ul style="list-style-type: none"> ○教育庁主催の教頭連絡会が開催されることになったことに伴い、農業教頭会は開催日の午前中に都立農業高校を会場として、全定合同で開催された。 ○農業高校の PR 活動、対外行事の運営 農場主任会が中心になって都立高校合同説明会、都民広場の花壇植栽、東京都農業祭(アグリフェスタ)等の運営を進めた。 ○農業教育の改善 都農業教育研究会の技術講習を、教職員の力量向上を図るために研究会の行事として定例化することを検討した。 ○各都県における教頭職としての農業教育推進上の課題 10月17、18の両日、栃木県鬼怒川町で開催された第52回関東甲静地区農業関係高等学校教頭研究協議会において、農業高浅井嘉平教頭が、上記の主題について研究発表を行った。
計	10年間で11名		